

ネットワーク版計測ソフト D151ADL\_LAN は、8ch計測ユニット15BXLと、DACS USBデバイスサーバー RPi-USBDS を接続したシステムで動作するソフトウェアです。機能および各種操作は、USB接続の計測ソフト D151ADL と同じです。



接続とソフトウェアの準備

1. DACS USBデバイスサーバー RPi-USBDSのネットワーク設定を行います。  
設定方法は、DACS USBデバイスサーバー RPi-USBDS 取扱説明書をご覧ください。

説明書 CD-ROMの R P i フォルダ R P i 3 B \_ U S B D S m a n u . p d f

2. Windowsパソコンにて、任意の名前のフォルダを作成し、そのフォルダの中に、製品添付CD-ROMの 15BXL ¥ 15BXL\_LAN フォルダにある実行プログラムファイルをコピーしてください。たとえば Cドライブに、D15BXL という名前のフォルダを作成し、このフォルダの中に、計測プログラムの実行ファイル **D151ADL\_LAN.EXE** をコピーします。

\*\*\*\*\* **重要** \*\*\*\*\*  
 続いて、製品に添付しているUSBメモリのフォルダ 15BXL にある校正ファイル **D151ADL\_XXXXXXXXX.col** をコピーします。  
 \*\*\*\*\*

作成したフォルダは、設定ファイルと計測データファイルの書込フォルダにもなりますので、利用される方が、わかりやすいフォルダ名にしてください。



WindowsパソコンにUSBデバイスドライバをインストールする必要はありません。

3. 8ch計測ユニット15BXLと、DACS USBデバイスサーバー RPi-USBDSを、USBケーブルで接続し、両ユニットの電源を入れます。
4. Windowsパソコンにて、D151ADL\_LAN.EXE を起動します。

プログラムの実行および操作方法にはUSB版の15BXL用ソフト D151ADL と同じです。計測ソフトの操作方は USB接続 計測ユニット 15BXL 取扱説明書をご覧ください。

販売	ダックス技研株式会社 ホームページ <a href="http://www.dacs-giken.co.jp">http://www.dacs-giken.co.jp</a>
----	--